

経営比較分析表（令和元年度決算）

神奈川県 大磯町

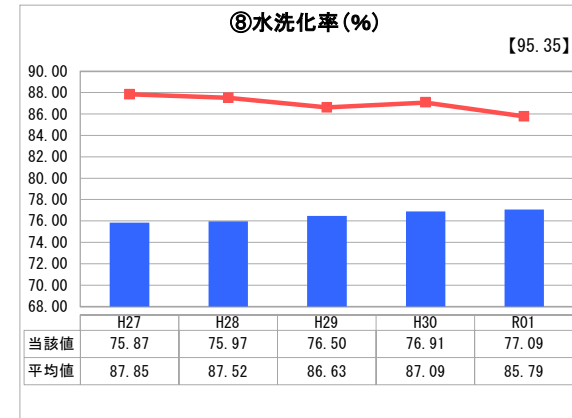
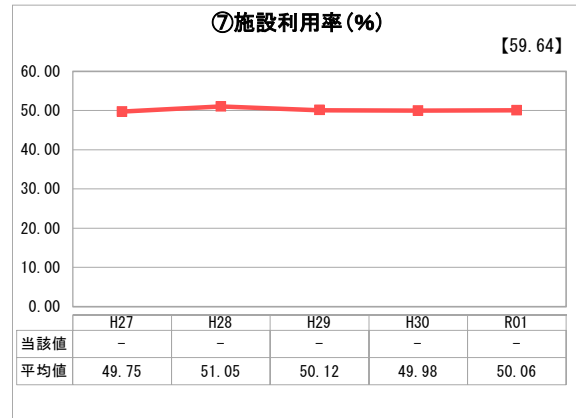
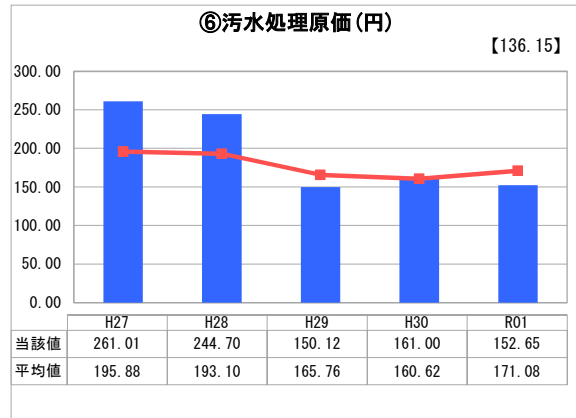
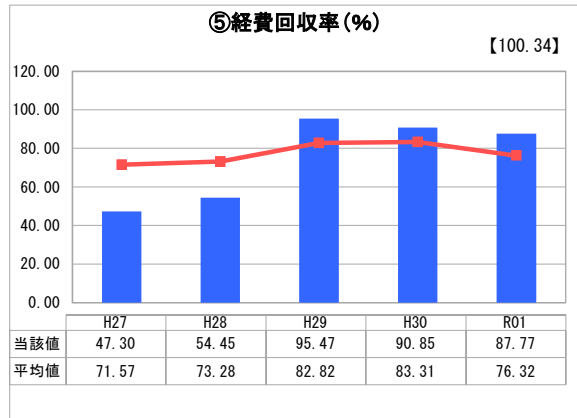
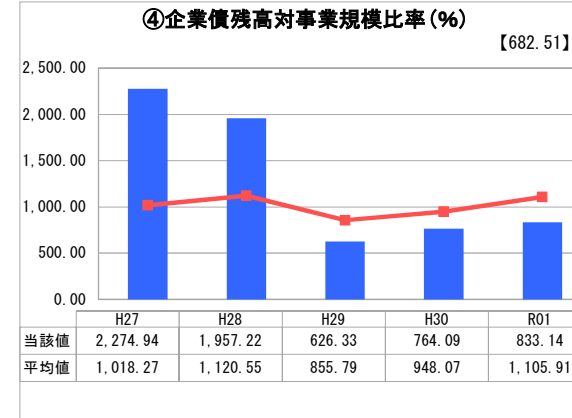
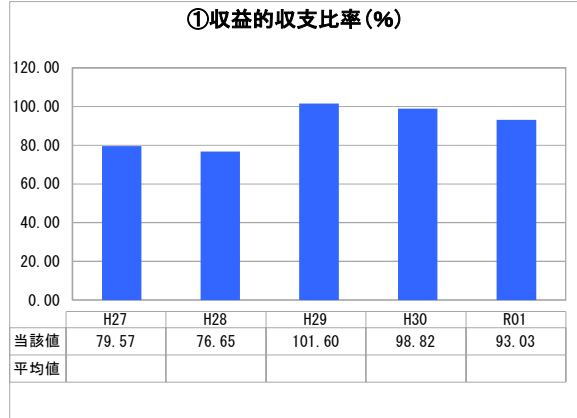
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cb2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	79.58	87.00	2,687

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
32,773	17.18	1,907.63
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
25,986	4.49	5,787.53

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率は、ほぼ100%を維持していますが、前年度に比べて低い値となっています。企業債残高対事業規模比率は類似団体の平均値より低い値となっています。

また、経費回収率は、類似団体の平均値より高い値を保っているものの、前年度に比べて低い値となり、汚水処理原価についても前年度に比べて低い値となっています。

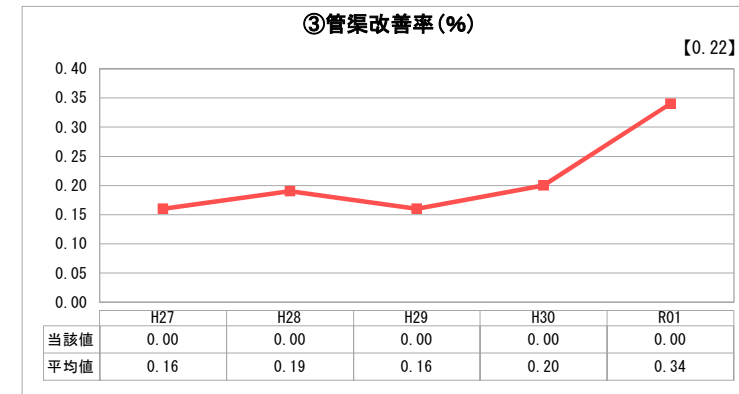
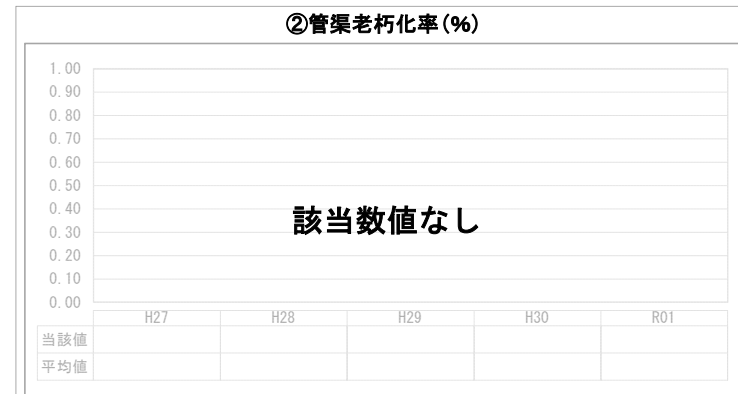
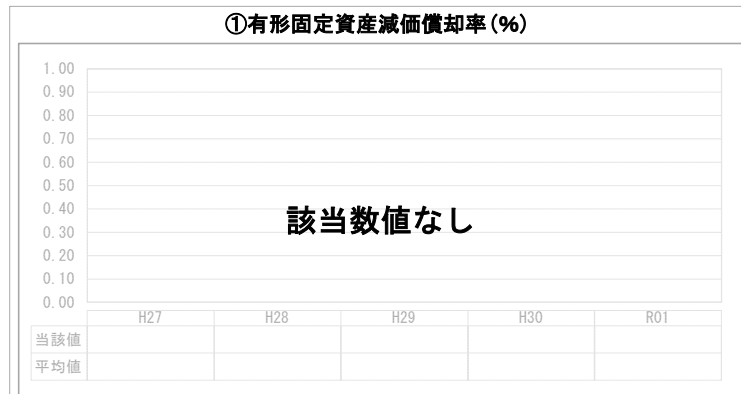
全体的に前年度に比べて低い値となった主な要因は、公営企業会計の導入に伴う令和元年度末での打ち切り決算の影響により、未収金が発生したことが挙げられます。

水洗化率は全国平均や類似団体と比べ低い値となっており、接続促進をより一層進めていく必要があります。

2. 老朽化の状況について

本町の下水道供用開始は平成4年度であるため、直ちに管路等の老朽化が危惧される状況ではありませんが、平成30年度に策定した事業計画に基づき、主要な施設に係る点検等を実施し、老朽化対策に繋がっていきます。

2. 老朽化の状況



全体総括

平成30年度に策定した事業計画に基づき、下水道の整備を進めるとともに、下水道未接続世帯に対する個別訪問の範囲を拡大するなど接続促進活動を強化し、下水道事業経営の健全化に繋がっていきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。